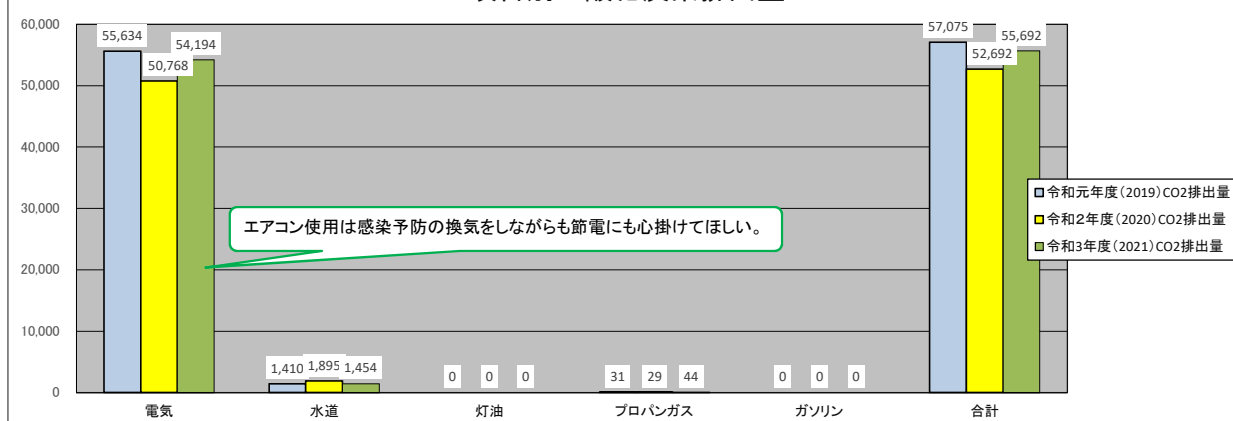


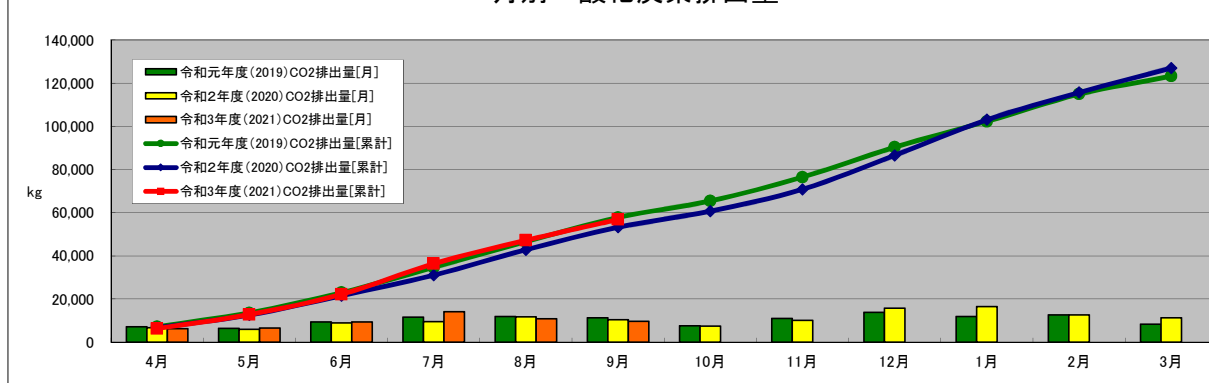
令和3年度(2021) 二酸化炭素排出量実績【青谷高等学校】『第2四半期』

	CO2 換算係数	令和元年度(2019)第2四半期 までの実績			令和2年度(2020)第2四半期 までの実績			令和3年度(2021)第2四半期 までの実績			(排出量単位:kg)	
		消費量等	CO2排出量	構成比	消費量等	CO2排出量	構成比	消費量等	CO2排出量	構成比	CO2排出量増減 [前年度比較]	CO2排出量 対前年度比
電気 (kwh)	0.555	100,241	55,634	97.5%	91,474	50,768	96.3%	97,646	54,194	97.3%	3,426	106.7%
水道 (m3)	0.36	3,917	1,410	2.5%	5,265	1,895	3.6%	4,040	1,454	2.6%	-441	76.7%
灯油 (ℓ)	2.489	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	—
プロパンガス (m3)	3.007	10	31	0.1%	10	29	0.1%	15	44	0.1%	15	151.7%
ガソリン (ℓ)	2.325	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	—
合計 (kg-CO2)			57,075	100.0%		52,692	100.0%		55,692	100.0%	3,000	105.7%

項目別二酸化炭素排出量



月別二酸化炭素排出量



目 標

2018年度電気使用量に対して、同程度に維持する。

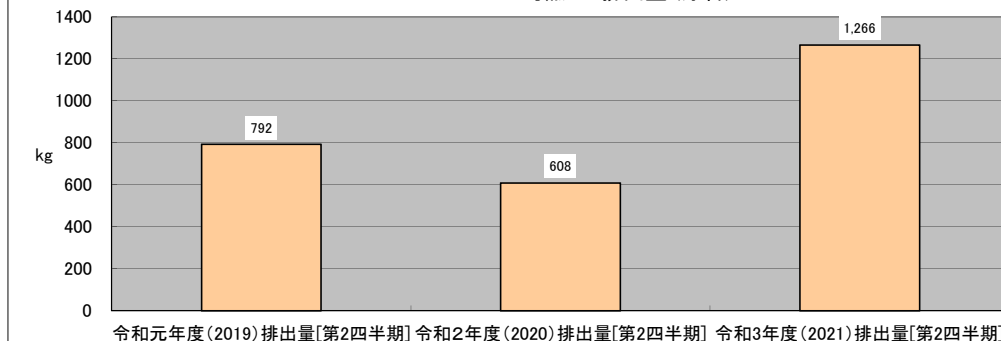
状 況

電気量は昨年に比べ増加(前年度比107%)、水道量は減少(前年度比77%)している。結果、CO2排出量は前年比106%の増加となった。新型コロナウイルス感染対策をしつつ、使用していない部屋のエアコンのスイッチを切ることや消灯など、さらに徹底していきたい。

令和3年度(2021) 廃棄物の減量化【青谷高等学校】『第2四半期』

	令和元年度(2019)排出量[第2四半期]	令和2年度(2020)排出量[第2四半期]	令和3年度(2021)排出量[第2四半期]	増減(前年度比較)	対前年度比較
可燃ゴミ排出量(庁舎)	792 kg	608 kg	1,266 kg	657 kg	208.0%

可燃ゴミ排出量(庁舎)



令和元年度(2019)排出量[第2四半期] 令和2年度(2020)排出量[第2四半期] 令和3年度(2021)排出量[第2四半期]

プラスチックが汚れていると、可燃ごみとして燃やしてしまうごみが増えるので、持ち帰りや分別を徹底させた

目 標

2020年度に比べて、同程度に維持する。

状 況

令和4年度からのGIGAスクールに向けて校内の不要物整理のために大量の各種ゴミが出された結果、前年同期比208%となった。第1四半期278%から引き続き大幅増の状況にある。